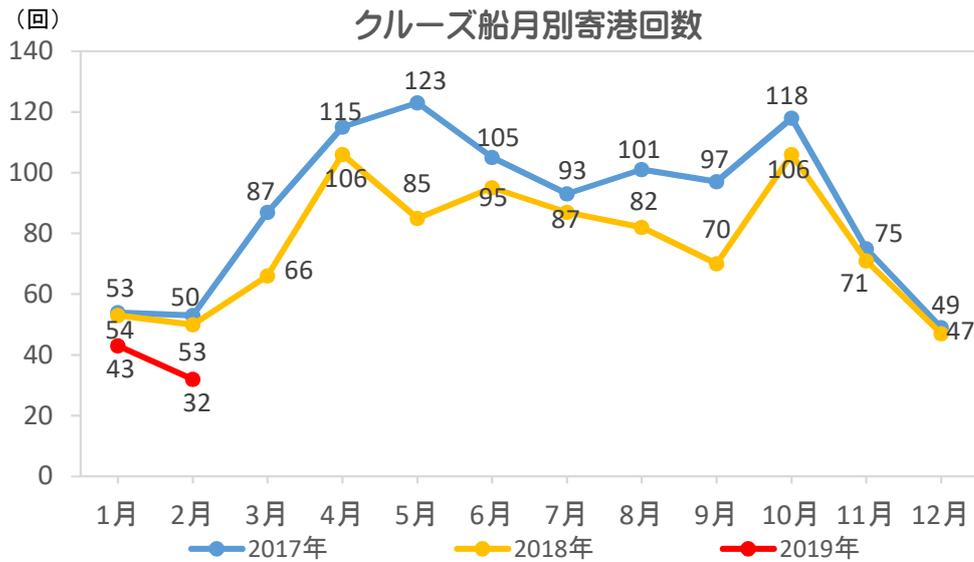


九州クルーズレポート (3月号)

2019年（平成31年）九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数

● 2月の速報値 前年同月比 36.0%減の 32回

- ・2019年2月の九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数は、前年同月比 36.0%減の 32回。
- ・2019年2月までの九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数は、前年同期比 27.2%減の 75回。



(単位:回)

クルーズ船の寄港回数	九州管内（山口県下関港を含む）												参考:全国				
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1~2月合計	1~12月合計	1~2月合計	1~12月合計	
2017年	外国船社	51	53	71	104	106	101	84	98	91	86	65	47	104	957	139	2,013
	日本船社	3	0	16	11	17	4	9	3	6	32	10	2	3	113	29	751
	計	54	53	87	115	123	105	93	101	97	118	75	49	107	1,070	168	2,764
2018年	外国船社	49	50	53	95	77	89	76	79	64	74	65	45	99	816	183	1,913
	日本船社	4	0	13	11	8	6	11	3	6	32	6	2	4	102	72	1,015
	計	53	50	66	106	85	95	87	82	70	106	71	47	103	918	255	2,928
2019年	外国船社	38	31											69		149	
	日本船社	5	1											6		59	
	計	43	32											75		208	
前年同月比伸び率 (%)	外国船社	-22.4	-38.0											-30.3		-18.6	
	日本船社	25.0	-											50.0		-18.1	
	計	-18.9	-36.0											-27.2		-18.4	

出所: 港湾管理者からの聞き取りに基づき九州地方整備局で作成

各港における2019年2月までの寄港回数(計: 75回) ※寄港回数は平成31年3月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。

港湾名	寄港回数												
博多	27回	長崎	22回	佐世保	11回	鹿児島	8回	八代	4回	別府	2回	名瀬	1回

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

クルーズ振興・港湾物流企画室長 河野 正文 (かわの まさふみ)

課長補佐 西坂 博文 (にしざか ひろふみ)

TEL: 092-418-3340 (代表)

TEL: 092-418-3379 (直通) FAX: 092-418-3037

● 英の豪華クルーズ客船「クイーン・メリー2」が北九州港に初寄港！

イギリスのキュナード・ライン社が運航する「クイーン・メリー2」(総トン数149,215トン)が欧米人中心の乗客約2,450人を乗せて、2019年3月1日に北九州港(福岡県)のひびきコンテナターミナルへ寄港しました。

「洋上の宮殿」と呼ばれる優美で豪華な姿を見ようと、約1万1千人の一般の方がひびきコンテナターミナルを訪れました。コンテナターミナルでは、地元高校生による書道パフォーマンス、着物着付ショーや餅つき等、様々なおもてなしやステージイベントが行われ、会場は盛り上がりました。

また、船内では、初寄港の記念式典が行われ、式典出席者は和太鼓の演奏を鑑賞しました。



「クイーン・メリー2」北九州港



地元高校生による書道パフォーマンス



着物着付けショーの様子



餅つきの様子



記念式典の様子(クイーン・メリー2 船内)



和太鼓演奏の様子(クイーン・メリー2 船内)

●鹿児島県とRCL社が「鹿児島港クルーズ拠点形成協定書」を締結！

鹿児島県は、アメリカのロイヤル・カリビアン・クルーズ・リミテッド（以下、RCL）と「鹿児島港クルーズ拠点形成協定書」について、港湾法に基づく公告・縦覧の手続きを経て、2019年3月9日に県内で鹿児島港クルーズ拠点形成協定の締結式を執り行いました。国会議員のや鹿児島県知事、地元選出の県議会・市議会議員、港湾関係者など、約100名にも及ぶ方々が見守る中、RCL社のバート・ヘルナンデス中国上級副社長と鹿児島県の三反園知事との間で協定書へのサインが交わされました。この協定で、鹿児島県は、RCL社に拠点供用開始後の40年間、鹿児島港中央港区の岸壁で、年間最大150日の優先利用を認め、RCL社は、鹿児島港中央港区に旅客ターミナルを整備するとしており、官民で連携してクルーズ船寄港の促進を図ります。

また、締結式に引き続き、「鹿児島港国際クルーズ拠点整備事業着工式」が執り行われ、2022年4月の供用開始に向けて、また一歩動き始めました。



締結式の様子

写真中央左：RCL社 バート・ヘルナンデス中国上級副社長

写真中央右：鹿児島県 三反園知事



式典集合写真

九州管内港湾におけるクルーズ客船寄港回数と乗船客数(2月実績)

港湾名	寄港回数	乗船客数	港湾名	寄港回数	乗船客数	港湾名	寄港回数	乗船客数
博多	14回	48,472人	長崎	7回	17,411人	佐世保	5回	3,682人
鹿児島	4回	16,479人	八代	1回	4,812人	名瀬	1回	299人

※寄港回数及び乗船客数は、平成31年3月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。

※乗船客数は、一部の港湾において概数表記されている場合があります。

「クルーズ振興」に関する情報提供HP

●国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

http://www.pa.gsr.mlit.go.jp/cruise_report/cruise_report.html

→ 九州管内(下関港含む)のクルーズ振興に関する情報を公表しています。公表済み「九州クルーズレポート」もこちらから確認できます。

●国土交通省 港湾局

<http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan.tk4.000019.html>

→ 日本国内のクルーズ振興に関する情報を公表しています。我が国港湾のクルーズ客船等の動向や寄港回数のほか、各地のクルーズレポートも確認できます。

